

令和4年度 公益財団法人日本バレーボール協会公認
ソフトバレーボール・アクティブリーダー養成講習会開催要項

- 1 目的 国民の生涯スポーツの一環として全国に定着しつつあるソフトバレーボールを正しく指導、審判、競技運営できる指導者の養成を目的とする。
- 2 主催 (公財)日本バレーボール協会 日本ソフトバレーボール連盟
- 3 主管 (公財)日本バレーボール協会 指導普及委員会
日本ソフトバレーボール連盟 指導普及委員会
山梨県バレーボール協会 山梨県ソフトバレーボール連盟
- 4 オフィシャルボール 株式会社ミカサ 株式会社モルテン
- 5 期 日 令和4年9月17日(土) 受付12:30 講習13:00~17:00
令和4年9月18日(日) 受付 8:30 講習 9:00~16:00
- 6 会 場 1日目 南アルプス市若草生涯学習センター
〒400-0337 南アルプス市寺部725-1
TEL 055-383-8311
2日目 南アルプス市立櫛形北小学校体育館
〒400-0301 南アルプス市桃園146-1
- 7 参加資格 バレーボール協会・ソフトバレーボール連盟関係者
※参加申込時に JVA 個人登録 (JVA-ID 取得) と登録料完納のこと。(必須)
講習会全課程を履修後、アクティブリーダーとして認定証授与された受講者は JVA-ID を取得後、資格登録をする必要がある為、申込書下段※3を実施してください。
- 8 講習内容 (プランA) ~2日間
1日目《集合講習 ~ 基礎理論》4時間
・開講式、アクティブリーダーとしての心得 (60分)
・国民のスポーツニーズの動向、ソフトバレーボールの歴史と普及の意義(40分)
・連盟設立30年の歴史の歩みと連盟の現状と課題(40分)
・各種大会の企画と運営(40分)
・ソフトバレーボールの競技規則(60分)
2日目《集合講習 ~ 実 技》6時間
・ソフトバレーボールのコート設営(30分)
・ソフトバレーボールの審判法・(120分)
審判上のポイント・ハンドシグナル
審判判定のポイント
プロトコールからゲームを模範演技
・相互審判ゲーム実践演習 (180分)
・閉校式

注) 参加人数、講師指導内容により内容は変更になることもある。

- 10 講 師 (公財) 日本バレーボール協会公認講師
連盟ソフトバレーボール・マスターリーダー
- 11 資格付与 全課程を履修した受講者には、(公財)日本バレーボール協会が、「公認ソフトバレーボール・アクティブリーダー」として、認定証を授与します。
- 12 資格の有効期間と更新方法
- (1) アクティブリーダーとして認定された場合の資格有効期間は、認定日から4年後の認定日が属する年度末(3月31日)までとする。
 - (2) (1)の資格有効期間内に本研修会(1日)を受講し修了することで資格の更新とする。期間内の本研修会を受講しなかった場合は喪失になり、新たに講習会(2日)を受けることになる。また、毎年、JVAMRSの個人登録と資格登録をしないと喪失になることがあるので、怠らず更新すること。
 - (3) アクティブリーダーは最新の情報や技術を身に付けているという趣旨から、資格有効期間の後半に本研修会を受講することが望ましい。
- 13 受講料 6000円
(ソフトバレーボールハンドブック、ルールブック、競技運営のてびき、認定証・修了証、ワッペン の代金、諸費用を含む)
- 14 申込方法 同封の申込書に必要事項を記入して、下記へ申込み下さい。
- (1) 申し込み・問い合わせ先
〒400-0422 南アルプス市荊沢1067
山梨県ソフトバレーボール連盟 理事長 中山 稔 まで
連絡先:090-1694-8995

E-mail sumire2005@rainbow.plala.or.jp

※出れない場合は、留守電に記録するかショートメールを送付してください。
 - (2) 申し込み締め切り
令和4年7月31日(日)必着(厳守)
 - (3) 受講料等納入方法
講習会当日、受付にてお支払いください。〔釣銭無き事〕
尚、申込後、キャンセルの場合は、教材購入済のため教材費計2500円は徴収します。教材はお渡します。
- 15 持ち物 笛(長・短)または電子ホイッスル、筆記用具、2日目は試合が出来る服装、シューズ、飲み物
2日目の昼食は持参か近くの飲食店をご利用ください。
- 16 問合せ先 講習会内容、JVAMRSシステム登録内容
山梨県ソフトバレーボール連盟 指導普及委員長 小倉 太
携帯:09092470032 E-mail ogura2910@yahoo.co.jp

- 17 その他
- (1) 新型コロナウイルス感染症の影響により、やむを得ず当講習会を中止する
場合がある。
 - (2) 開催日2週間前より、別紙健康チェックシートに記入し当日受付に提出すること。
また、開催日当日に発熱や咳等、新型コロナウイルス感染の疑いがあったら、
参加を見合わせる事。
 - (3) 本講習会の開催にあたっては、公益財団法人日本バレーボール協会等が
示す新型コロナウイルス感染防止ガイドラインに基づき、講習形態に応じた
対策を適切に講じる。

別添

— 講習会のための新型コロナ感染防止対策 —

クラスタ防止のために以下を遵守し講習会に参加ください。

1. 参加者は講習会の 2 週間前から体温を測定し健康チェックシートに記入および健康状態も記入して提出する。
2. 会場に入る際、体温の測定をし、37.5℃以下であること。
(異常の場合は入場を遠慮してもらいます。)
3. 講習中はマスク着用のこと。
4. 実技試合形式時の吹笛は連盟の電子ホイッスルで行う。
5. 講習会室内または競技場では、ソーシャルディスタンスを保ち定期的に換気をする。
6. 帰宅後 14 日以内に感染が発覚した場合は、連盟の感染対策責任者に速やかに報告し、その後の対応の指示を受ける。